

# 會 か ら

○五月には入って、幼稚園も保育所も、新入幼児を迎えた賑

やかさは消えて一段と落ちつきを見せて来た一面、又幼児達の間には、今までの遺憾が取られて親しさの交換が始まった。幼児達の親しさの表現は、幼児相互がからみ合うことに始まり、このからみあい、幼児の眞剣性から、ともするとほんとの喧嘩にまで進展し易いので、そちこちから、いぢめられたの、ひつかかれたのとの訴えの絶えない今日この頃でもある。併し、一日一日、幼児達の目に

挙動に、幼稚園への愛着の深まる印を見受けられたり、幼稚園に通い始めたよい効果の現れたのを見聞したり、又は親御さんの表情にも、日毎、幼稚園への感謝と信頼の情の深まるのを見届けられた時、日々の心労も苦労も消し飛んでしまう。これからは、曇さも加わり、気分の上にも身体の上にもだれが出て来る時節ではあるが、大いに張り切ることである。

○「教員養成制度の改革」文部省師範教育事務官の上野芳太郎氏のこの一文は、次の「全師範学校附属幼稚園主事協議会」の記録と合せ読まれる時、教員養成制度改革のアウトラインが一層判然すると思う。

○「幼児の絵の指導者」幼児の絵の指導に悩んでいる保育の実際家達には、飛びつく程の魅力のあるこの一文。是非御精読を。

○「春の旅」及川先生の九州、関西への初春の旅日記。合せて各地の保育界の活躍の跡も読み取られて興味深い。

○「幼児の心理的発達」本回は三才児の心理的発達について述べられてあるが、私達の扱っていることも遂に段々近くなつて来るので、一段と興味深く読まれる。

○吾々教員にあるものの耳目をそばだてる改革が新聞の記事に掲載されている今日、大いに学ばねばならないことが多い。幼稚園教諭養成所に対する全国の動きも見聞したいと思う。是非御報告下さるよう繰り返してお願ひ申上げる。

## 『幼児の教育』編集

編集主幹 倉橋惣三  
協力委員 牛島義友 及川文雄 齋藤文雄 多田織郎 山下俊郎

編集部員 西山浪太郎 (五十番順)

## 日本幼稚園協會

## 幼児の教育 第五卷 第五號

定價 金二拾圓也

昭和二十四年 五月十五日印刷

昭和二十四年 五月二十日發行

東京女子高等師範学校附属幼稚園内

編集兼 發行者 倉橋惣三

東京都千代田區神田保町二ノ四

印刷者 佐野真一

東京都千代田區神田保町三ノ二九

印刷所 明和印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五

發行所 日本幼稚園協會

東京都千代田區神田保町二ノ四

發賣所 株式會社 フレーベル館

電話九段(33)三九七一番

振替東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡べて發賣所「フレーベル館宛に願います